



国指定史跡の上に建つ学校

令和8年度 伊仙町立 面縄小学校 グランドデザイン



泉芳朗(奄美本土復帰運動の父)の母校

【本県の教育目標】
あしたをひらく、心豊かで
たくましい人づくり

【本校の教育目標】
確かな学力を身に付け、心豊かで、心身ともに健康でたくましい面縄っ子を育成する。
～笑顔で登校、満足して下校～

【校訓】 正しく、明るく、強く

【伊仙町の教育方針】
伊仙町の教育的な伝統や風土を生かした
全人教育・生涯学習の推進

【目指す子供像】

確かな学力を身に付ける子供	心豊かな子供	心身ともに健康でたくましい子供
<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的、基本的事項を確実に身に付けている子供 ○ 夢や目標に向かって主体的に学習する子供 ○ 自分の考えをしっかりともち、他者に適切に伝え合う子供 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 礼儀正しい子供(元気なあいさつ、適切な言葉遣い) ○ 他者との望ましいかわりかきもてる子供(相手の立場を理解し、仲良く協力できる) ○ 本に親しむ子供 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ねばり強く取り組み、最後までやり遂げる子供 ○ 運動に親しみ、自分の体を鍛える子供 ○ 規則正しい生活習慣を身に付け、健康で安全な生活ができる子供

【5つの重点プラン】

<p>確かな学力育みプラン</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学力向上アクションプランによる具体的な数値目標の設定と検証、改善 ② 力を付ける授業、授業充実の3ポイントの徹底 ③ 全校体制による個に応じた指導、繰り返し指導の積極的な実施 ④ 学業指導の徹底 ⑤ 総合的な学習の時間における地域人材や学習素材の活用 ⑥ 情報教育の充実、電子黒板、タブレットの効果的活用、情報モラル指導 ⑦ 外国語活動の充実、ALTや英語指導教員との連携を図った授業、オンライン英会話の充実 ⑧ 特別支援教育校内委員会の機能化、特別支援教育支援員の活用、適正な就学指導の推進、支援計画の引継ぎ ⑨ 教室内外の教育環境の整備 ⑩ 家庭と連携した取組、家庭学習の習慣化(しおりの活用、「マイゴールチャレンジ」の推進)、面縄ぐんぐんデー(親子読書、メディアコントロール)の充実、親子で採点 ⑪ 漢字検定への積極的な取組 	<p>豊かな心育みプラン</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 人権教育の充実、「いじめ問題を考える週間」(4月,9月,1月),「人権週間」(12月),人権擁護委員との連携 ② 道徳教育の充実、全校一斉道徳授業の実施 ③ 生徒指導上の問題の未然防止・早期発見・早期解決、教育相談(11月に全児童)、「欠席0の日」の推進、「友達アンケート」の実施、生徒指導連絡会(職朝後、職員会議後)、発達支持的生徒指導の実践 ④ 特別活動の充実、自主的な活動、成就感や達成感、有用感の味わえる活動の工夫、キャリアパスポートの活用 ⑤ 読書活動の充実 ⑥ 体験活動の充実、始業前のボランティア活動 	<p>強いからだと健康育みプラン</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教科体育における学習活動の充実、ねらいに即した運動の質と量 ② 体力テスト結果に基づく指導法の工夫改善、「start10」での課題への取組、学習カード等の活用 ③ う歯治療率の向上、養護教諭や外部講師による性教育・薬物乱用防止教室、学校保健委員会の充実 ④ 生活習慣チェック表、「早い登校(7時50分)・歩いて登校」の推進 ⑤ 栄養教諭による食に関する指導、弁当の日(お別れ遠足)、食物アレルギー対応 ⑥ 避難訓練(地震・津波、火災)、交通安全教室、ハブ安全教室、不審者対応訓練、KYT、通学路安全点検、危険箇所マップ見直し、PTA交通安全指導、安全点検の実施と処置、引き渡し訓練の実施 ⑦ 整った教室内外の環境づくり一人一鉢運動、朝のボランティア活動の実践
--	--	---

人権教育は、全ての教育活動の基盤

<p>地域とともに歩む学校づくりプラン</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 島唄・島口・郷土芸能(ドンドン節、目手久八月踊り、ジョンマイカ踊り)、農業体験(1・2年:野菜作り,3年:馬鈴薯,5年:サトウキビ) ② 学校だより、学級通信等による積極的な情報発信 ③ 学級PTAの内容充実と出席率の向上、「面縄ぐんぐんデー」・「おもなわ読書の日」(親子読書、メディアコントロール、親子で学習)の充実 ④ 第3日曜日の町内クリーン作戦への積極的な参加 ⑤ 児童・保護者・学校運営協議会による外部評価の実施、P-D-C-Aサイクルによる教育活動の改善 ⑥ 東部地区保幼小中連携部会の充実、幼小・小小・小中の交流学习による小1プロブレムや中1ギャップの解消 	<p>教師の指導力向上プラン</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 働き方改革を通じた「教育の質の維持・向上」 ② 校内研修を核とした指導力向上の取組 授業を通じた実践的研究の推進、東部保・幼・小・中連携部会と連携した実践の推進 ③ 一人一研究授業100% ④ 教育センター等の研修会への積極的な応募、外部講師の招聘 ⑤ 教育実践記録への積極的な応募 ⑥ 校務分掌の機能化(協力意識、協働意識)の推進 ⑦ 服務規律の厳正確保(職員会議後の校長の話、夏季休業中の全職員で分担する服務研修)
---	---

【3つの重点実践事項】

- ☆ **一事徹底** 「いつでもどこでもだれにでも自らすすんであいさつをしよう」
・あいさつの心得3ヶ条 ①自分から②止まって③笑顔で元気に
- ☆ **一校一改善** 「本に親しむ態度の育成」
・年間目標冊数 1・2年⇒1.5.0冊、3・4年⇒1.2.0冊、5・6年⇒1.0.0冊
- ☆ **一校一運動** 「start 10」
・身体づくり運動を主とした教科体育 ・開始10分間自分の課題に取り組む ・直線100m走路の活用

面縄小キャッチフレーズ
元気いっぱい 花いっぱい
太古の杜で 夢育む
うんのうっ子

